2026 年 11 月 26 日

報道関係各位

GMO リサーチ&AI 株式会社

GMO リサーチ&AI、アンケート回答画面を全面リニューアル

～画面作成工程への AI 活用も拡大～

GMO インターネットグループの GMO リサーチ&AI 株式会社（代表取締役社長：荻田 剛大）は、アンケート回答画面を全面リニューアルし、2026 年 11 月から順次適用を開始いたしました。新しいアンケート回答画面（以下、新画面）は、従来の回答画面（以下、旧画面）に比べ、スマートフォンでも見やすい構成にしています。新旧の画面を同一条件で比べる検証調査（4,800 人）では、回答の脱落率や、同じ内容の設問への回答一致率に有意差（偶然とは考えにくい差）は見られませんでした。

あわせて、2026 年 12 月 1 日より、アンケート画面の中で AI が回答内容に応じて追加の質問を行う「DepthX」の提供を開始します（画面リニューアルとは別の機能です）。また、調査票からアンケート画面を作成する工程にも、AI の活用を広げています。



【リニューアルの背景】

生活者の時間の使い方が多様化し、ポイントを獲得する手段も広がるなか、アンケートの回答に充てられる時間の価値は一層高まっています。GMO リサーチ&AI は、調査会社や事業会社が実施するアンケートに回答者（モニター）を提供し、回答を集めることを主な事業としています。今後も多くの回答者に回答を続けていただくため、スマートフォンでも見やすく、丁寧に答えやすい画面の提供が重要であると考えました。見やすく丁寧に答えやすい画面は、調査を発注する企業に提供するデータの品質の、さらなる向上にもつながると考えています。一方、同じ設問を毎月・毎年聞き続けて数字の推移を見る「定点調査」では、回答画面の変更によって数字の傾向が変わり、前回と比べられなくなることが課題となります。そのため、「画面を変えても、数字の傾向を崩さないこと」を最優先に、スマートフォンで回答しにくかった旧画面を刷新しました。

【新しいアンケート回答画面の内容】

設問形式	主な変更点
単一回答（SA）	選択した箇所をハイライト表示
数値入力（数値 FA）	入力欄を拡大し、▲▼クリックにも対応（スマホの操作性向上）

マトリクス	表を拡大表示。項目ごとに分割し、回答後は自動スライド（<>で移動可）
項目・選択肢の多いマトリクス	選択肢を表頭に固定し、スクロールしても表示を維持
段階評価のマトリクス	項目ごとに分割し、項目数が多くても表示が崩れない

※マトリクス：複数の項目を表の形でまとめて回答する設問。表頭：表の上部に並ぶ選択肢の欄。

旧画面のスマートフォン表示では、マトリクス形式の設問で画面および表が縮小表示となる課題がありました。新画面では、設問を項目ごとに分割して表示することで、この課題を解消しています。



単一回答（SA）設問：選択した箇所をハイライト表示（PC）



マトリクス設問：表全体を大きく表示（PC）



マトリクス設問のスマートフォン表示：項目ごとに設問を分割し、回答すると次の項目へ自動でスライド

【新旧画面の比較検証の結果】

新旧の画面を同一条件で比べた検証調査（全 30 問・各 2,400 人）の結果です。検証した新画面に、後述の「DepthX」は含まれていません。

■画面を変えても変わらなかった点

・回答の脱落率：旧画面 8.8%、新画面 9.0%（有意差なし）

・同じ内容の設問への回答一致率 (※1) ：旧画面 95.5%、新画面 95.9%（有意差なし）

・事実を聞く単一回答 5 設問の選択率：5 設問すべてで有意差なし

■丁寧に答える方向の変化が見られた点

指標	旧画面	新画面	有意水準
ストレート回答 (※2) 設問①	6.3%	3.5%	1%
ストレート回答 (※2) 設問②	25.5%	19.8%	1%
ストレート回答 (※2) 設問③	11.8%	6.0%	1%
ストレート回答 (※2) 設問④	29.7%	18.8%	1%
排他項目 (※3) の選択率	新画面のほうが低い（複数回答 5 問すべて、マトリクス形式の複数回答は全項目）		1%または 5%
自由記述の平均文字数	9.6 文字	11.1 文字	1%
複数回答の平均選択数	3.29 個	3.52 個	1%

ストレート回答や排他項目の選択率が新画面のほうが低いことから、機械的な回答が抑えられた可能性がうかがえます。

■増えた点

平均回答時間は旧画面 8.6 分に対し、新画面 10.2 分となりました（全 30 問・有意水準 1%）。スマートフォンで見やすくするために、マトリクス形式の設問を項目ごとに分割して表示していることが要因と考えられます。

回答時間は増えたものの、回答の脱落率に統計的な有意差はなく、途中で回答をやめる人が増える傾向は見られませんでした。

（※1）回答一致率：同じ設問文・同じ選択肢の単一回答（SA）設問を、調査の前半と後半の 2 か所に設置し、回答が一致した割合。回答者全員（新画面・旧画面とも 2,400 人）が対象。

（※2）ストレート回答：マトリクス形式の設問などで、複数の項目に同じ選択肢を機械的に選び続ける回答。回答品質の指標として用いられます。

（※3）排他項目：「あてはまるものはない」など、他の選択肢と同時に選べない選択肢。手早く回答を終えるために選ばれやすい傾向があり、選択率が低いほど、選択肢を読んで答えている可能性が高いと考えられます。

【AI 深掘り機能「DepthX」の提供開始】

アンケート画面の中で、AI が回答内容に応じて追加の質問を行う「DepthX」を、2026 年 12 月 1 日より提供開始します。自由回答が「安かったから」「特にない」といった短い記述で終わりやすいという課題に対し、AI が調査の目的に合わせて複数回、深掘りの質問を行うことで、理由や背景まで含めた自由回答を集めやすくなります。追加の質問は同じ画面の中に表示され、回答者が別の画面に移動する必要はありません。調査票の設計・配信・回収の流れはこれまでと変わらず、深掘りしたい設問と、その設問で知りたいことをお知らせいただくだけでご利用いただけます。

【AI によるアンケート画面作成】

調査票を GMO リサーチ&AI の調査システム上のアンケート画面として作成する工程では、精査・構造化から画面作成、内容チェック、自動でのテスト回答・データチェックまで、一連の工程で AI を活用しています。現在は一部の調査で運用しており、適用範囲を順次広げていきます。

社内での実運用では、アンケート画面の作成とチェックにかかる作業時間が、人手での約 120 分から、AI の活用により約 45 分に短縮されました。

【今後の予定】

2026 年 11 月より新画面を順次適用し、12 月に移行完了予定です。継続調査などで旧画面での実施をご希望の場合は、ご相談を承ります。

【調査概要】

・調査主体：GMO リサーチ&AI 株式会社
・調査方法：インターネット調査
・調査対象：全国の 15～89 歳男女（自社モニターおよび提携パネルのモニター）
・調査期間：2026 年 7 月 9 日（木）～7 月 15 日（水）
・有効回答数：4,800 人（新画面 2,400 人／旧画面 2,400 人）、全 30 問
・割付方法：性年代を均等に割り付け、年代ごとにデバイス比率を指定して回収。実回収の比率は、スマートフォン 73%／PC27%（新画面・旧画面とも同じ）
・集計・算出方法：各群 2,400 サンプルで比較し、有意水準 1%または 5%で有意差を判定

【調査結果の引用について】

本リリースの調査結果は、報道・記事等で引用いただけます。引用の際は、「出所：アンケート画面リニューアルに伴う回答品質の検証調査（GMO リサーチ&AI 株式会社調べ）」を明記してください。

【GMO リサーチ&AI 株式会社について】

GMO リサーチ&AI は「想いを、世界に」をフィロソフィーに掲げ、企業と生活者の関係の再構築を実現する、新しいマーケティング・ソリューション・プラットフォームを普及させる事業を展開しています。世界 130 以上 (※4) の国と地域で消費者にインターネットリサーチが可能なパネルネットワークと AI 技術を活用して、日本のみならず世界各国の企業から調査依頼を受けています。

（※4）2026 年 4 月時点／提携パネルを含む

※記載されている会社名、製品名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。

以上

【報道関係お問い合わせ先】
●GMO リサーチ&AI 株式会社
広報課　重森
TEL：03-5459-5565
E-mail：pr@gmo-research.ai

●GMO インターネットグループ株式会社
グループ広報部　PR チーム　小犬丸
TEL：03-5456-2695
お問い合わせ：
https://group.gmo/contact/press-inquiries/

【サービスに関するお問い合わせ先】
●GMO リサーチ&AI 株式会社
国内営業部
TEL：03-5459-5565
無料相談・お見積り：https://gmo-research.ai/contact/inquiry
資料ダウンロード：https://gmo-research.ai/contact/doc-request/overview

【GMO リサーチ&AI 株式会社】（URL：https://gmo-research.ai/）

会　社　名	GMO リサーチ&AI 株式会社
所　在　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役社長　荻田 剛大
事 業 内 容	インターネットリサーチ事業
資　本　金	1,000 万円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL：https://group.gmo/）

会　社　名	GMO インターネットグループ株式会社（東証プライム市場　証券コード：9449）
所　在　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役グループ代表　熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資　本　金	50 億円

Copyright (C) 2026 GMO Research & AI, Inc. All Rights Reserved.